

Ⅱ 主な事業別の状況

1. 上水道事業

決算調査の対象となったのは、27事業である。年間総配水量は対前年度比1.0%増の137,783.71千 m^3 であり、給水人口は対前年度比0.1%減の122万9656人となっている。これを行政区内人口に対する普及率で見ると96.4%、計画給水人口に対する普及率で見ると、86.5%となっている。また、有収率は対前年度比0.6ポイント減の85.4%となっている。有収率を規模別にみると、給水人口15万人以上の団体（3団体）が88.5%で最も高い有収率となっている。
[第9表]

第9表 施設及び業務概要

(単位：人、%)

項目	規模別					合計
	15万人以上	5万人以上 15万人未満	3万人以上 5万人未満	1.5万人以上 3万人未満	1.5万人未満	
行政区内人口 (A)	784,357	173,282	74,795	96,418	147,300	1,276,152
計画給水人口 (B)	852,500	193,729	78,860	99,025	197,329	1,421,443
現在給水人口 (C)	765,495	165,445	70,189	87,591	140,936	1,229,656
行政区内人口に対する普及率 (C) / (A)	97.6	95.5	93.8	90.8	95.7	96.4
計画給水人口に対する普及率 (C) / (B)	89.8	85.4	89.0	88.5	71.4	86.5
有収率	88.5	83.0	81.7	82.6	76.6	85.4

(注) 用水供給事業を除く。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は113.9%で、前年度に比べ2.6ポイント減となっており、収益費用別では総収益が1.5%増、また総費用が3.8%増となっている。

単年度収支で、純損失を生じた事業はなくなった（前年度2事業）。

累積欠損金は8,203万9千円で、前年度に比べ39.5%減となっている。 [第10表]

第10表 決算状況の推移

(単位：千円、%)

年 度 項 目		25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	増 減 率 (29/28)
		総 収 益	31,429,084	34,116,559	33,202,573	32,944,288	33,436,856
うち 営 業 収 益 (A)	30,019,142	29,321,768	29,385,203	29,209,752	29,363,752	0.5	
総 費 用	28,242,465	30,087,462	28,696,214	28,284,209	29,361,513	3.8	
純 利 益	3,248,186	4,184,999	4,523,589	4,660,079	4,075,343	△ 12.5	
純 損 失 (B)	61,567	155,902	17,230	9,853	0	皆減	
累 積 欠 損 金 (C)	317,538	317,538	165,994	135,651	82,039	△ 39.5	
不 良 債 務 額 (D)	0	0	0	0	0	-	
赤字額等の営業収益に対する割合	(B) / (A)	0.2	0.5	0.1	0.0	0.0	
	(C) / (A)	1.1	1.1	0.6	0.5	0.3	
	(D) / (A)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事 業 数 (E)	28	27	27	27	27	0.0	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)	4	7	3	2	0	皆減	
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 (G)	3	3	2	1	1	0.0	
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 (H)	0	0	0	0	0	-	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)	14.3	25.9	11.1	7.4	0.0		
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)	10.7	11.1	7.4	3.7	3.7		
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
総 収 益 対 総 費 用 比 率	111.3	113.4	115.7	116.5	113.9		

(注) うち営業収益 (A) は受託工事収益を除く。

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は69億8,824万2千円で、前年度84億3,318万円より17.1%減、資本的支出は203億4,762万2千円で、前年度214億1,170万1千円より5.0%減となっている。

資本的収入の財源のうち企業債は39億6,310万円で、前年度53億1,190万円より25.4%減、内部資金等の補てん財源は133億3,363万5千円で、前年度129億7,852万1千円より2.7%増となっている。〔第11表〕

第11表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (29 / 28)	
		28年度	29年度		
資本的支出	建設改良費	13,657,467	12,673,435	△ 7.2	
	企業債償還金	7,745,404	7,666,285	△ 1.0	
	その他	8,830	7,902	△ 10.5	
	計	21,411,701	20,347,622	△ 5.0	
財源内訳	内部資金	12,978,521	13,333,635	2.7	
	外部資金	8,433,180	6,988,242	△ 17.1	
	うち	企業債	5,311,900	3,963,100	△ 25.4
		他会計出資金	971,547	1,040,482	7.1
		他会計負担金	49,537	65,563	32.4
		他会計借入金			
		他会計補助金	162,019	204,073	26.0
	調整項目				
	財源不足額		25,745	皆増	
	計	21,411,701	20,347,622	△ 5.0	

(4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は284.0%と前年度（277.1%）より6.9ポイント増となっている。〔第12表〕

第12表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目 流動比率	一時借入金の状況	
		一時借入金	営業収益に対する割合
25年度	1,190.5	30,000	0.1
26年度	200.3	0	0.0
27年度	264.3	50,000	0.2
28年度	277.1	0	0.0
29年度	284.0	0	0.0

2. 交通事業

(1) 施設及び業務概要

交通事業は、青森市及び八戸市においてバス事業が行われている。一般乗合分の在籍車両は259両で、前年度から増減はない。輸送人員は年間14,289千人、一日当たり39,148人で、前年度に比べ一日90人減となっている。〔第13表〕

第13表 経営規模

区 分		年 度				
		25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度
施 設	営 業 路 線 (km)	414.0	394.5	395.8	395.8	395.7
	運 転 系 統 路 線 (本)	271	263	258	260	256
	在 籍 車 両 (両)	270	256	259	259	259
	平 均 車 齢 (年)	16.0	15.6	13.9	11.9	12.6
業 務	年 間 走 行 キ ロ (千 km)	7,730	7,373	7,166	7,170	7,135
	一 日 走 行 キ ロ (千 km)	21	20	20	20	20
	年 間 輸 送 人 員 (千 人)	16,081	14,492	14,343	14,322	14,289
	一 日 輸 送 人 員 (人)	44,058	39,704	39,189	39,238	39,148
	年 間 輸 送 収 益 (千 円)	3,249,485	3,171,348	3,037,116	2,968,923	3,058,832
	一 日 輸 送 収 益 (千 円)	8,903	8,689	8,298	8,134	8,380

(注) 一般乗合分のみを記載した。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は、104.8%で前年度（104.1%）に比べ0.7ポイント高くなっている。

不良債務額については前年度の1億5,494万9千円から皆減となっている。〔第14表〕

第14表 収益的収支の状況

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (29/28)
		25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	
項 目							
総 収 益		3,960,550	4,044,225	4,056,990	3,869,934	3,979,762	2.8
うち 営 業 収 益 (A)		3,290,431	3,209,395	3,076,527	3,010,107	3,107,065	3.2
総 費 用		4,069,985	5,331,722	3,826,358	3,719,159	3,797,816	2.1
純 利 益		74,220	0	230,632	150,775	181,946	20.7
純 損 失 (B)		183,655	1,287,497	0	0	0	—
累 積 欠 損 金 (C)		1,640,212	2,435,670	2,281,437	2,174,543	2,038,710	△ 6.2
不 良 債 務 額 (D)		278,237	336,011	243,629	154,949	0	皆減
赤字額 等の営業 収益に 対する 割合	(B) / (A)	5.6	40.1	0.0	0.0	0.0	
	(C) / (A)	49.8	75.9	74.2	72.2	65.6	
	(D) / (A)	8.5	10.5	7.9	5.1	0.0	
事 業 数 (E)		2	2	2	2	2	0.0
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)		1	2	0	0	0	—
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 (G)		2	2	1	1	1	0.0
不 良 債 務 を 有 する 事 業 数 (H)		1	1	1	1	0	皆減
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)		50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)		100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	
不 良 債 務 を 有 する 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)		50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		97.3	75.9	106.0	104.1	104.8	

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は6億6,122万9千円で前年度8億3,721万1千円より1億7,598万2千円（21.0%）減少し、資本的支出については7億7,433万1千円と前年度9億3,329万7千円より1億5,896万6千円（17.0%）減となっている。
 [第15表]

第15表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (29 / 28)	
		28年度	29年度		
資本的支出	建設改良費	614,801	384,174	△ 37.5	
	企業債償還金	317,398	389,410	22.7	
	その他	1,098	747	△ 32.0	
	計	933,297	774,331	△ 17.0	
財源内訳	内部資金	96,086	113,102	17.7	
	外部資金	837,211	661,229	△ 21.0	
	うち	建設改良のための企業債	374,300	342,600	△ 8.5
		他会計補助金	462,911	318,629	△ 31.2
		他会計借入金			
	財源不足額				
計	933,297	774,331	△ 17.0		

(4) 資金繰りの状況

前々年度から一時借入金はない。

また、流動比率（流動資産／流動負債）は112.2%で、前年度92.4%より19.8ポイント高くなっている。[第16表]

第16表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目	流動比率	一時借入金の状況	
			一時借入金	営業収益に対する割合
25年度		50.0	181,702	5.7
26年度		46.6	190,937	5.9
27年度		77.2	0	0.0
28年度		92.4	0	0.0
29年度		112.2	0	0.0

3. 病院事業

(1) 施設及び業務概要

平成29年度の病院数は23病院であり、その経営主体別の内訳は市が経営する病院が7病院、町が経営する病院が8病院、一部事務組合等が経営する病院が8病院となっている。〔第17表〕

23病院全体での病床数は4,692床(一般病床4,011床、療養病床358床、結核病床0床、精神病床305床、感染症病床18床)であり、病床利用率は70.8%で前年度を0.7ポイント下回っている。

病床利用率を規模別に比較すると、100床以上200床未満及び200床以上300床未満の病院では70%以下となっているが、それ以外では70%以上となっている。

延べ患者数については、年間入院延べ患者数121万3千人、外来延べ患者数207万8千人、合計で329万1千人となっている。〔第18・19表〕

第17表 施設及び概要

区分 病院規模	自治体病院数	経営主体		
		市	町	一部事務組合等
500床以上	2	2		
300床以上500床未満	3	1		2
200床以上300床未満	3	3		
100床以上200床未満	8	1	2	5
100床未満	7		6	1
計	23	7	8	8

第18表 患者数・病院数の推移

年度 項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
入院延患者数(千人)	1,279	1,247	1,252	1,234	1,213
外来延患者数(千人)	2,353	2,289	2,220	2,140	2,078
病床数(床)	4,795	4,773	4,771	4,738	4,692
病床利用率(%)	72.7	70.8	71.7	71.5	70.8
外来・入院比率(%)	184.0	183.6	177.3	173.4	171.4

第19表 病床の利用率

年度 規模	500床以上	300床以上 500床未満	200床以上 300床未満	100床以上 200床未満	100床未満	計
25年度	81.2	71.3	77.3	64.4	68.9	72.7
26年度	77.8	71.5	73.2	61.0	71.2	70.8
27年度	77.1	76.3	70.7	61.9	70.9	71.7
28年度	75.7	75.7	69.7	62.9	72.7	71.5
29年度	72.9	78.1	65.3	62.3	73.9	70.8

(2) 収益的収支の状況

単年度収支では23施設中9施設で20億614万5千円の純利益を生じたが、14施設が合わせて29億9,964万8千円の純損失を生じ、累積欠損金は523億5,966万6千円で、前年度519億3,906万2千円から4億2,060万4千円(0.8%)の増となっている。

不良債務額は32億7,305万8千円で、前年度22億9,050万6千円から9億8,255万2千円(42.9%)の増となっている。
[第20表]

第20表 経営状況の推移

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (29/28)
		25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	
項 目							
総 収 益		91,346,378	98,972,627	96,658,314	94,234,134	93,981,728	△ 0.3
うち 医 業 収 益 (A)		79,916,544	79,010,645	80,459,292	79,554,151	79,918,207	0.5
総 費 用		93,923,637	111,890,567	94,779,804	94,637,974	94,975,231	0.4
純 利 益		1,007,633	674,060	3,193,061	2,636,716	2,006,145	△ 23.9
純 損 失 (B)		3,584,892	13,592,000	1,314,551	3,040,556	2,999,648	△ 1.3
累 積 欠 損 金 (C)		51,278,290	54,485,775	51,725,982	51,939,062	52,359,666	0.8
不 良 債 務 額 (D)		893,226	2,618,243	2,092,435	2,290,506	3,273,058	42.9
赤字額 等の医 業収益 に対する割合	(B) / (A)	4.5	17.2	1.6	3.8	3.8	
	(C) / (A)	64.2	69.0	64.3	65.3	65.5	
	(D) / (A)	1.1	3.3	2.6	2.9	4.1	
施 設 数 (E)		25	24	24	24	23	△ 4.2
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 (F)		13	20	9	14	14	0.0
累 積 欠 損 金 を 有 す る 施 設 数 (G)		19	17	18	17	16	△ 5.9
不 良 債 務 を 有 す る 施 設 数 (H)		5	11	8	10	9	△ 10.0
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 の 割 合 (F) / (E)		52.0	83.3	37.5	58.3	60.9	
累 積 欠 損 金 を 有 す る 施 設 数 の 割 合 (G) / (E)		76.0	70.8	75.0	70.8	69.6	
不 良 債 務 を 有 す る 施 設 数 の 割 合 (H) / (E)		20.0	45.8	33.3	41.7	39.1	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		97.3	88.5	102.0	99.6	99.0	

(3) 資本的収支の状況

資本的収入（外部資金）は68億8,118万5千円（前年度82億446万5千円）で、対前年度比16.1%の減、資本的支出も101億8,900万8千円（前年度111億5,168万7千円）で、対前年度比8.6%の減となっている。財源内訳は、内部資金等補てん財源が前年度より10.4%の増、外部資金は企業債が27.8%の減、他会計出資金等の一般会計繰入金は5.0%の減となっている。〔第21表〕

第21表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (29 / 28)	
		28年度	29年度		
資本的支出	建設改良費	4,702,224	3,463,262	△ 26.3	
	企業債償還金	6,361,707	6,645,559	4.5	
	その他	87,756	80,187	△ 8.6	
	計	11,151,687	10,189,008	△ 8.6	
財源内訳	内部資金	2,947,222	3,254,992	10.4	
	外部資金	8,204,465	6,881,185	△ 16.1	
	うち	企業債	3,019,000	2,180,400	△ 27.8
		他会計出資金	2,158,699	2,008,615	△ 7.0
		他会計負担金	2,682,689	2,592,187	△ 3.4
		他会計借入金			
		他会計補助金	52,341	48,433	△ 7.5
		調整項目			
	財源不足額		52,831	皆増	
	計	11,151,687	10,189,008	△ 8.6	

(4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は122.4%と前年度（124.7%）より2.3ポイント低くなっている。〔第22表〕

第22表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目 流動比率	一時借入金 の 状況	
		一時借入金	医業収益に対する割合
25年度	173.6	9,338,553	9.4
26年度	65.5	10,284,189	13.0
27年度	122.0	10,711,267	13.3
28年度	124.7	10,450,625	13.1
29年度	122.4	10,367,827	13.0